

試合番号 : 194	試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)	観客数 : 1,461		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:41	試合時間 : 01:41		
主審 : 林 淳一	副審 : 沢田 元			
ウルブドッグス名古屋	通算 16勝 4敗 ポイント : 46	25 第1セット 20	東京グレートベアーズ	通算 4勝 14敗 ポイント : 11
監督コメント いつも温かく見守ってくださり、本当にありがとうございます。深く感謝しております。 昨日の試合に引き続き、相手チームの粘り強い繋ぎのプレーや強いサーブに苦しめられましたが、チーム全員の力と会場の全方位からの応援の眼差しによって最後まで戦うことができました。 豊田合成記念体育館、世界の中から我々ウルブドッグス名古屋に関心をもち、応援を続けていただいている皆様、誠にありがとうございます。 次のホームゲームは約1か月後となるファンにお見せできるようにチーム一丸となって、戦い抜きます。再び、お会い出来ることを楽しみにしております。 Here and Now, To Be Better Tomorrow	3	25 第2セット 18	0	監督コメント ストレートでの敗戦でしたが、数字的には我々の方が良い部分もありました。 ラリーの中で精度を高く保つこと。大事な場面で序盤と同じようにプレーできることが勝利につながってくると思います。 上位チームとの対戦で苦しい展開が続いていますが、来週に向けて良い準備をしていきたいと思っております。 今週も応援ありがとうございます。
		25 第3セット 23		
		第4セット		
		第5セット		
		要約レポート 首位のウルブドッグス名古屋が、8位の東京グレートベアーズを迎える対戦はストレートでWD名古屋が勝利した。 第1セット、東京GBは序盤から戸嶋と武藤がブロックで得点し、レシーブが乱れても古賀がリフトへ速いトスを出し、攻撃を組み立てていく。対するWD名古屋は山崎がサーブレシーブやブロックフォローで貢献し、高梨がアタックを決めていき、中盤で追いつく。17-17の場面から、WD名古屋はクレクと小山のブロックで流れを作ると、王とクレクがサーブエースを決めるなど、一気にセットを奪った。 第2セット、WD名古屋は堅い守りからの難しいトスも、クレクと山崎がコースを狙ってアタックを決め、得点していく。苦しい展開の東京GBは、古賀が指示や鼓舞する声をチームにかけ、アラウジョに代わって入った長友がライトからアタックを決めるなど、食らいついていく。中盤で13-13と同点にされたWD名古屋だが、高さのあるブロックとアタックで得点を決めていき、東京GBを引き離してセットを連取した。 第3セット、WD名古屋はブロックが冴え、序盤に王が3点、小山と永露が1点ずつをブロックで得点する。後のなくなった東京GBは強打を繋ぎ、戸嶋が中心となって攻めて追い上げるも、WD名古屋の勢いを止めることはできなかった。		

試合番号 : 195	試合会場 : おおきにアリーナ舞洲 (舞洲アリーナ)	観客数 : 941		
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:38	試合時間 : 01:38		
主審 : 國頭 亮太	副審 : 中山 健			
サントリーサンパーズ	通算 15勝 5敗 ポイント : 40	25 第1セット 22	VC長野トライデンツ	通算 1勝 19敗 ポイント : 4
監督コメント 本日もサンパーズへのご声援ありがとうございます。 リーグの後半戦も始まり、2連勝と良いスタートができたと思います。 VC長野は外国人選手のアクシデントがあっても勝つためにベストを尽くされた点は次週への課題になると思います。長いシーズン、各チーム様々なアクシデントや問題に直面しますが、それを乗り越え力に変えることができるチームが良い結果をつかむことができるのだと思います。 我々サンパーズは"PLAY HARD"のスローガンのもと、さらに成長できるチームでありたいと思います。そのためにはメンバー全員の高い意識とそれを継続していくことが必要です。 2日間サンパーズのホームゲームを盛り上げていただき、皆様ありがとうございます。	3	25 第2セット 19	0	監督コメント 昨日よりサントリーの強いサーブで崩される場面は少なくなったが、自チームのミスが目立ち、自分たちで苦しい場面をつくってしまった。また、チーム全体で決めたことをコート上で出すことができなかった。勝利に近づくことは難しいと思う。 チーム一人一人が役割を全うし、コート上で出せるよう少しでも来週に向けて改善していきたいと思っております。 本日もたくさんのご声援ありがとうございます。来週のホームゲームもよろしくお願いたします。
		25 第3セット 21		
		第4セット		
		第5セット		
		要約レポート 昨日に続き、連勝を狙うサントリーサンパーズと一矢を報いたいVC長野トライデンツの一戦は、サントリーがストレートで勝利を取めた。 第1セット、序盤からサントリーはアライン、波山がスパイクを決めリードを奪う。対するVC長野は下川のブロック、栗花間のサーブエースで1点差まで詰め寄るも、要所でサントリーは影がスパイクを決め、リードを許さないまま最後はアラインが強烈なスパイクを決め、セットを奪う。 第2セット、サントリーは勢いを止めたVC長野は、ボールを工藤に集め、得点を重ねる。サントリーは鎌田のバックアタック、小野の3本のブロックで応戦し、VC長野の追従を振り切り、セットを連取する。 第3セット、後がないVC長野は池田(颯)、中野を投入し、一進一退の攻防を繰り返す。終盤まで1点を争う好ゲームとなるも、サントリーはアラインのスパイクで抜け出すと、一気に攻め立てVC長野を破り、5連勝とした。		

試合番号 : 196	試合会場 : パナソニックアリーナ	観客数 : 2,216		
開始時間 : 14:05	終了時間 : 16:16	試合時間 : 02:11		
主審 : 村中 伸	副審 : 中口 岳			
パナソニックパンサーズ	通算 11勝 9敗 ポイント : 37	23 第1セット 25	東レアローズ	通算 13勝 7敗 ポイント : 36
監督コメント ハイレベルな試合で負けたのは残念です。 パダル選手のアタックや、高橋選手のブロックを乗り越えませんでした。 しっかりと反省して来週に向けて頑張ります。 応援よろしくお願いいたします。	2	25 第2セット 19	3	監督コメント 激しい戦いになりましたが、フルセットという接戦を勝利することができたことは、チームにとってとても大きいです。 昨日の課題をしっかりと選手達が修正してくれたことが良かったと思いますし、特に精神面で強い気持ちを出してくれました。 来週も激しい戦いになると思いますが、しっかりと準備して臨みたいと思います。 2日間たくさんのご声援ありがとうございます。
		25 第3セット 19		
		19 第4セット 25		
		13 第5セット 15		
		要約レポート ホームで2連勝を狙うパナソニックパンサーズと一つでも勝ち星が欲しい東レアローズの一戦。 第1セット、序盤からサントリーはアライン、波山がスパイクを決めリードを奪う。対するVC長野は下川のブロック、栗花間のサーブエースで1点差まで詰め寄るも、要所でサントリーは影がスパイクを決め、リードを許さないまま最後はアラインが強烈なスパイクを決め、セットを奪う。 第2セット、サントリーは勢いを止めたVC長野は、ボールを工藤に集め、得点を重ねる。サントリーは鎌田のバックアタック、小野の3本のブロックで応戦し、VC長野の追従を振り切り、セットを連取する。 第3セット、後がないVC長野は池田(颯)、中野を投入し、一進一退の攻防を繰り返す。終盤まで1点を争う好ゲームとなるも、サントリーはアラインのスパイクで抜け出すと、一気に攻め立てVC長野を破り、5連勝とした。		

試合番号 : 197	試合会場 : 和歌山県立体育館	観客数 : 1,094		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:35	試合時間 : 01:35		
主審 : 西中野 健	副審 : 服部 篤史			
堺ブレイザーズ	通算 14勝 6敗 ポイント : 43	25 第1セット 21	ジェイテクトSTINGS	通算 11勝 9敗 ポイント : 36
監督コメント 昨日の悔しいストレートでの敗戦を受け、チーム全員で改めてまとまり、勝利を掴むことができました。 勝ち点の確保とブロックによるトータルディフェンスで、昨日の修正点をきっちり修正できたことが勝利の要因だと思います。 また、リザーブメンバーが素晴らしい活躍してくれてくれたことで、チームにとって非常に大きな力となりました。 引き続きチーム一丸となって、来週も勝利を目指して戦います。 和歌山での2日間わたる熱い応援、ありがとうございます。	3	25 第2セット 23	0	監督コメント まずは粘り強いプレーを見せた堺ブレイザーズを讃えたいと思います。 今日は残念なことに負けてしまったが、選手達は良いプレーをしてくれたので、彼らに感謝しています。 いつも多くの声援ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。
		25 第3セット 20		
		第4セット		
		第5セット		
		要約レポート ホームゲームで勝利をあげたい堺ブレイザーズと、連勝して順位を上げたいジェイテクトSTINGSの一戦。 第1セット、序盤は一進一退の攻防が続け、互いに得点を積み重ねていく。終盤、堺はバーンのスパイクで得点を重ね、セットを先取する。 第2セットは終盤まで両者一歩も譲らぬ展開となった。ジェイテクトは西田を中心に攻撃し、得点を重ねていったが、終盤に堺はブロックポイントで得点を奪い、そのままの勢いでセットを連取した。 第3セット、2セットを連取された後がなくなったジェイテクトは、村山のスパイクで流れを掴もうとしたが、堺は終盤に赤星のサーブエースで流れを引き寄せる。その後も堺はスパイクで得点を重ねていき、連続得点でリードを広げると、そのままの勢いで試合に勝利した。		

試合番号 : 198		試合会場 : IHIアリーナ呉 (呉市体育館)				観客数 : 900							
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:22		試合時間 : 01:22		主審 : 千代延 靖夫		副審 : 平田 敬基					
JTサンダーズ広島		通算	10勝 ポイント:	10敗 32	25	第1セット	22	大分三好ヴァイセアドラー		通算	3勝 ポイント:	15敗 9	
監督コメント	昨日よりサーブ、アタックの質が非常に向上したことが勝因だ。二枚替えで起用した合田選手、新井選手は素晴らしい動きを見せてくれた。ファンの皆様、ご声援ありがとうございました。				3	25	第2セット	16	0	監督コメント	JTサンダーズ広島は強力なサーブに苦しめられ、自分達の攻撃の良さを活かすことができませんでした。来週の高千穂でのホームゲームに向けて、チーム一丸となって準備していきます。沢山の応援ありがとうございました。		
						25	第3セット	18					
							第4セット						
							第5セット						
要約レポート 上位進出のためにホームゲームで連勝し勢いをつけたいJTサンダーズ広島と、勝利をきっかけに流れを掴みたい大分三好ヴァイセアドラーの一戦。第1セット、序盤はJT広島のラッセルや江の攻撃に対し、大分三好はモゲニや中村の攻撃で対抗し、互角の展開。終盤、JT広島は交代で入った新井の攻撃やブロックで流れを掴み、セットを先取る。第2セット、ラッセルの攻撃やサービスエース、安永のブロックが決まり、JT広島がリードを広げる。大分三好は古賀やカンタパット、安部の攻撃で追い上げを図るが、攻守に安定感を見せたJT広島がセットを連取る。第3セット、JT広島は江やラッセルの攻撃で流れを掴む。一方、大分三好はモゲニの攻撃やサービスエースが決まり、徐々に追い上げていく。後半、JT広島は井上(慎)のサービスエースや小野寺のブロック、ラッセルの攻撃が効果的に決まり、得点を重ねていき、地元の熱い声援に応え勝利した。													

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 ポイント:	-敗 -	第1セット			通算	-勝 ポイント:	-敗 -	
監督コメント						第2セット			監督コメント		
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 ポイント:	-敗 -	第1セット			通算	-勝 ポイント:	-敗 -	
監督コメント						第2セット			監督コメント		
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝 ポイント:	-敗 -	第1セット			通算	-勝 ポイント:	-敗 -	
監督コメント						第2セット			監督コメント		
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											